

協働通信

今回は、都留文科大学落語研究会に所属し、都留市社会福祉協議会などと連携した活動行事を企画している小島 花野さんと野口恵里さんにお話を伺いました。



■小島さん(写真右・会代表)と野口さん(写真左)は、どちらも国文学科の3年生。苦勞してメンバーを募り、昨年6月に小島さんを含む4人で落語研究会を設立し、現在は16人のメンバーがいます。

◆落語に興味を持ったきっかけを教えてください。
小島さん(以下敬称略)・・・両親が落語好きだったせいか、小さい頃から落語がとても身近な存在でした。車内でもいつも落語が流れていたもので、耳にする機会は多かったと思います。
野口さん(以下敬称略)・・・私はメディアの影響が大きかったと思います。小さい頃から「笑点」が好きで見っていましたし、刑

▽都留市まちづくり市民活動支援センター
都留市中央3-8-1 都留市まちづくり交流センター
▽開館 火～日(祝日除) 8:30～17:15
▽問い合わせ先 mail: shien@city.tsuru.yamanashi.jp ☎(43)1321 F AX(43)1322

事ドラマや推理小説でも落語家が登場人物として出てきたものが面白く印象的でした。図書館で落語の本に出会ったのも大きなきっかけかもしれません。

◆普段はどのように練習をされているのでしょうか。
小島・・・毎週月曜と木曜の定例会で、自分のやりたい話を決めて各自練習をしています。練習方法は人それぞれですが、落語がテキストになっていてあるものがあればそれを使ったり、映像や音声でしかなければそれを見たり、自分で音声で文字に書き起こして実際にしゃべりながら覚えていくというような練習をしています。
野口・・・私は、時々動画を見たりしますが、基本的には話し口調で書いてある落語の本をひたすら読んで覚えます。

◆今後、地域との関わりの中でどのような活動を予定していますか。
小島・・・私たちの落語を多くの方にってもらう場を作りたいと思います。都留市社会福祉協議会と連携しながら寄席を開催したいと考えています。他にも各地域の文化祭やイベントなど、様々な場で地域の方に見ていただきたいです。腕は未熟ですが、大学生らしいはつらつとした落語

で、地域の皆さんに元氣や笑顔の輪を少しでも広げられたらと思います。

◆最後に、落語の魅力を教えてください。
小島・・・落語は一人座る場所さえあればすぐに来るので、スペースとしてはとても小さいですが、そこで表現できる世界は本当に大きいんですよ。江戸の町並みや色々な人が入り乱れている様子などを、しゃべりと扇子、手拭い、目線の使い方ひとつで表現できるのが面白いと思います。

野口・・・誰でも楽しめるところがいいと思います。話の内容としては、時代も違いますし、一見すると自分たちとは全然関係ないように感じるかもしれませんが、例えばまぬけで笑える部分など、現代の私たちにも通じるようなこともあって面白いですね。



地域での行事にぜひ私たちを呼んでください!

代表連絡先：小島
☎ 090-5503-6465
メール k.k-the.die.is.cast@docomo.ne.jp

地域のお知らせ

開地地域

環境美化活動く花の植栽と除草作業
日時 7月12日(日)9時～
集合場所 開地ふれあい集会所
問合先 開地地域協働のまちづくり推進
会会長 荻窪守 ☎(43)7593

東桂地域

おなん淵・鹿留川の一斉清掃
日時 7月20日(月)9時～※雨天決行
集合場所 おなん淵
その他 軍手など、清掃のできる服装
問合先 東桂地域コミュニティセンター
☎(45)6644

谷村地域

フィットネス体操と踊りの集い
楽しい健康体操と踊りで気分爽快!
日時 7月23日(木)13時30分～15時30分
場所 まちづくり交流センター4階大
ホール
問合先 まちづくり交流センター
☎(43)1321

禾生地域

健康体操と認知症予防の講演会
皆さまの参加をお待ちしています!
日時 7月25日(土)13時～15時
場所 禾生地域コミュニティセンター
2階大会議室
問合先 禾生地域コミュニティセンター
☎(45)6622